

目的 = 「北海道内の地域における気候変動適応策実装の促進」

- ・<活動1> 基礎自治体における、適応計画（他計画等に包含されるものも含む）の策定を促進する。
- ・<活動2> 適応の概念について普及啓発を行う。

①基礎自治体支援

- ・step1：支援対象候補を10自治体程度選定。
- ・step2：候補自治体へ支援要否等をヒアリング。
- ・step3：ヒアリング結果をもとに、3自治体（地域）程度に絞り込み。
勉強会の内容案を検討。
- ・step4：3自治体（地域）へ勉強会の内容案を提示し、開催内容を協議。
日程調整。
（近隣自治体への参加呼びかけ。）
- ・step5：開催準備。推進チーム内の役割分担。
- ・step6：3自治体（地域）にて勉強会を実施。

②普及啓発冊子の作成と配布

- ・道内の全市町村へ紙ベースで配布。希望によりデータ送信も可能とする。
- ・自治体での部局間連携を促進するために、環境部局以外の方々にも理解しやすい内容とする。
- ・掲載内容は簡潔なものとし、関連サイトへのリンクURLを多用する。

③北海道広域協議会での情報共有

第10回および第11回の協議会の場で、推進チームの活動方針および活動状況について情報共有を行い、協議会構成員からの助言を仰ぐ。

スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①基礎自治体支援			ヒアリング		勉強会※		勉強会※	勉強会※	
②冊子作成・配布			構成案の検討	パンフレットの作成※	パンフレットの作成※				
③広域協議会				情報共有			情報共有		

※勉強会の開催時期は自治体の都合に合わせて決定する。

※パンフレットの作成については、勉強会で関係者に配布ができるように作成する。